

八代小学校教育の基本理念

令和5年度

【 公教育の目的 = 学校の使命 】

- 未来の社会を支えていく人間の育成
- 教育される権利の保障

子どもが主役の八代小学校、子どものための八代小学校

～ 子どもは、家族の宝・学校の宝・社会の宝 ～

- 子どもは教育されるべき存在である。
- 子どもは一人一人違う。
- 子どもは成長するものである。

学校教育目標の実現

- 心身ともに健全な、賢い子どもの育成
 - ・思いやりの心、公正な判断力の育成
 - ・確かな学力の保障
 - ・健康の増進と安全の確保
- ↓
- 子どもたちが、来ることが楽しい学校
- 子どもたちが、伸びることが保障される学校

学校経営の基本

- 1 組織として子どもたちの指導に当たる。
 - 目的を実現するために、一人一人の力を結集し、組織として子どもたちの指導に当たる。
 - ・学び合い、支え合う職員集団
 - ・地域との連携（地域の力を活用する）
 - ・保護者との連携（保護者と共に子どもたちを育てる）
- 2 子どものことを優先させ、切磋琢磨しながら指導に当たる。
 - ・子どもたちを愛する。その気持ちを言葉や行為に表す。
 - ・一人一人の子どもに応じ、子どもの良さを伸ばす指導に当たる。
 - ・不易と流行を見極めて、指導に当たる。

教職員として

- ・子どもの成長を喜びにできる人になろう。
- ・失敗を恐れず、新たなことに挑戦する心を大切にしよう。
- ・自分自身と家族の健康を大切にしよう。

子供たちに言い続けたいこと

- ① 繼続は力なり（続けることが力になる）。
- ② 自分の良さ、他人の良さに目を向けよう。
- ③ 「あいさつ、聞き方、言葉遣い」を心がけよう。

学校教育目標実現に向けてのグランドデザイン

令和5年度

